

公益財団法人富徳会 第41回理事会議事録

- 1 日 時 2024年3月12日（火）午後3時58分～午後5時25分
- 2 会 場 東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館ビル シャン・ドゥ・ソレイユ 会議室
- 3 理事現在数及び定足数 現在数7名 定足数 4名
出席理事数 6名
（出席理事） 小林 健二郎（代表理事・理事長）、柳橋 憲夫（常務理事）
江藤 一洋、一戸 達也、藤井 一維、西永 英司
（欠席理事） 安井 利一
（出席監事） 上林 典子、大橋 常男
（事務局） 武者 良憲、堤 憲子

4 議 案

決議事項 ・ 第1号議案 : 2024年度事業計画および事業予算承認の件
報告事項 後記の通り

5 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

柳橋常務理事が出席者の確認を行い、理事現在数7名のうち、6名の出席があり定款第41条の規定に定める定足数を満たしており、本理事会が成立する旨を報告した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

定款に基づき小林健二郎代表理事が議長となり、本会議の開会を宣した。議事録署名人は定款第44条第2項の規定に基づき、小林代表理事、上林監事及び大橋監事とし、議案の審議に移った。

(決議事項)

第1号議案 2024年度事業計画および事業予算承認の件

小林理事長から2024年度の全般方針および事業概要の説明があり、その後、議長の指名により柳橋常務理事から、資料（2024年度事業計画書、事業予算書）に基づいて当該年度の事業計画と事業予算について詳細な説明がなされた。事業計画においては、歯科保健医療の将来を担う若手研究者を強力に支援するために、2024年度から3年毎に従来の研究助成を受けた方を対象とした新たな「フォローアップ助成（助成期間：3年、助成額：総額100万円）」を実施する旨が説明された。

また、事業予算においては、世界経済の行方が不透明であることから、債権・投資信託による収益は前年度並みと考えられるが、保有株式の配当増が見込まれることから、前年度より1,787千円増収の18,344千円を計上すること、また、経常支出はフォローアップ助成の実施により、初年度分の助成金の支出、贈呈式・交流会の開催費用等で事業費が4,000千円増加するが、2022年度の新助成第1期分積立金を取り崩すことで対応する旨の説明がなされた。その後、質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

(報告事項)

小林理事長及び柳橋常務理事は、配布した資料に基づき、つぎのとおり詳細に報告した。

1. 代表理事、常務理事の職務執行状況報告

柳橋常務理事から代表理事、常務理事の職務執行状況報告として、「フォローアップ助成」の実施に向けて、富徳会研究助成事業の認知を拡大するための活動を行った旨の報告がなされ出席者全員が了承した。報告内容は以下の通り。

- ① 2023年5月に開催された第72回日本口腔衛生学会、第61回日本小児歯科学会および9月に開催された第18回歯科衛生学会の商品展示ブースにて2023年3月発行の「記念書籍」の配布と併せて富徳会研究助成事業の紹介とフォローアップ助成の予告を行った。

②小林理事長が2023年11月1日に㈱日本歯科新聞社の取材を受け、その記事が同社発行の「アポロニア21」2月号、に掲載され、当財団の助成事業が紹介された。

2. 記念書籍の配布状況について

柳橋常務理事から、財団設立50周年を記念して発行した若手歯学研究者向けの書籍（タイトル：人生100年時代の歯学研究の役割と可能性～若手歯学研究者へのエール）は、全歯科大学、全歯科衛生士養成校、歯科大学の関係する講座等に送付するとともに、2023年度の関連学会を通じ、合わせて約1,200部を配布した旨の報告がなされ、出席者全員が了承した。

3. フォローアップ助成事業の詳細について

柳橋常務理事から2024年度から実施する「フォローアップ助成」について、①助成案内、②募集要項、③申請書および④助成の手引き等の詳細が説明された。選考委員からの助言もあり、フォローアップ助成では、年度ごとの決算報告を義務付けるとともに、学術発表における謝辞の表現方法（含むGrant Number）等を、助成の手引において規定したこと。また、募集、審査、研究報告の過程における個人情報については、十分に留意して対応する旨の報告がなされ、出席者全員が了承した。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後5時25分議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席の代表理事及び監事は次に記名押印した。

2024年3月26日

代表理事・理事長

小林 健二郎



監 事

上林 典子



監 事

大橋 常男

